



第5回

スポーツ文化ツーリズムシンポジウム

4省庁連携セミナー

The 5th sports, culture, tourism symposium
4 ministries cooperation seminar

同時開催

日時：2021年11月30日(火) 13:00～(開場:12:00)

定員：来場をご希望の方:150名(入場料無料、お申込み先着)

会場：浅草橋ヒューリックホール (東京都台東区浅草橋1-22-16)
ヒューリック浅草橋ビル

オンライン視聴をご希望の方：人数制限はございません。

※お申込み詳細は、裏面をご確認ください。 ※シンポジウムのスケジュール・登壇者は変更となる場合がございます。

第1部

主催 スポーツ庁 JAPAN SPORTS AGENCY 文化庁 文部省 観光庁 Japan Tourism Agency

表彰式・トークセッション

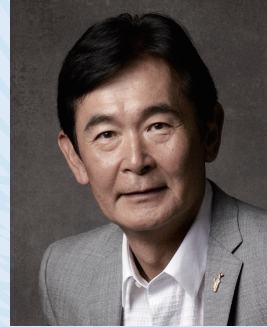
「スポーツ文化ツーリズムアワード2021」表彰式を開催します。
3庁の長官が一堂に会し、トークセッションも行います。

「スポーツ文化ツーリズムアワード2021」は、各地のスポーツや文化芸術の融合により、新たに生まれる地域の魅力を国内外に発信し、訪日外国人旅行者の増加や国内観光の活性化を図る、優れた取組を表彰します。

モデレーター：原田 宗彦氏



スポーツ庁長官 室伏 広治



文化庁長官 都倉 俊一



観光庁長官 和田 浩一

基調講演

「アフターオリパラのスポーツ文化ツーリズムを活用した地域振興」

〈講演者〉原田 宗彦氏 (大阪体育大学 学長 / (一社)日本スポーツツーリズム推進機構 代表理事)

1954年大阪生まれ。84年ペンシルバニア州立大学博士課程修了(Ph.D.)。フルブライト上級研究員、大阪体育大学教授、早稲田大学スポーツ科学学術院教授を経て、現在は大阪体育大学学長。主な著書に、『スポーツイベントの経済学』(2002年)、『スポーツマーケティング』(2008年)、『スポーツ都市戦略』(2016年)、『スポーツ地域マネジメント』(2020年)、『スポーツ産業論第7版』(2021年)など。一般社団法人日本スポーツツーリズム推進機構代表理事、日本スポーツマネジメント学会会長、日本バレーボール協会理事などを務める。



第2部

主催 環境省 Ministry of the Environment スポーツ庁 JAPAN SPORTS AGENCY 文化庁 文部省 観光庁 Japan Tourism Agency

4省庁連携セミナー

〔パネルディスカッション〕

これまでのアワード受賞者を招いて「エコツーリズムの観点からみるツーリズムの課題と展開」

「持続可能な観光振興と環境保全の両立への課題解決方法」をテーマにパネルディスカッションを実施します。

〈モデレーター〉山下 真輝氏 株式会社JTB 総合研究所 主席研究員

1993年株式会社ジェイティービーに入社。観光を基軸とした地域活性化を進める地域交流プロジェクトをJTB全社で推進し、全国各地の観光振興に関わるプランニング・調査研究・旅行商品開発に従事。2017年にJTB本社日本版DMOサポート室長として全国各地のDMO形成に関わり、2018年4月より現職。内閣府地域活性化伝道師登録。観光による地域活性化のための計画・戦略の策定、人材育成、旅行商品開発を専門とする。近年はスポーツツーリズム、アドベンチャーツーリズム分野の調査研究も手掛ける。内閣府地域活性化伝道師として全国の観光振興政策を支援。



〈パネリスト〉※左から

西濱 秀樹氏

出羽三山シンフォニー実行委員会事務局長
(公益社団法人 山形交響楽協会専務理事)

古田 桂一氏

Ageshio Japan 株式会社 COO

内山 裕紀子氏

おわせ海・山ツアーデウォーク 実行委員長

岩崎 仁氏

合同会社ルーツ&フルーツ「富士山ネイチャーツアーズ」代表



プログラム

※12時～:開場

・スポーツ文化ツーリズムシンポジウム

第1部

13:00	オープニング 主催者代表挨拶	室伏 広治 スポーツ庁長官
13:10	[基調講演] 「アフターオリパラのスポーツ文化ツーリズムを活用した地域振興」	原田 宗彦 氏 大阪体育大学 学長／一般社団法人 日本スポーツツーリズム推進機構 代表理事
13:40	スポーツ庁、文化庁、観光庁の3長官によるトークセッション	室伏 広治 スポーツ庁長官 都倉 俊一 文化庁長官 和田 浩一 観光庁長官 ※モデレーター 原田 宗彦氏
14:10	スポーツ文化ツーリズムアワード2020 受賞者動画放映	
14:35	スポーツ文化ツーリズムアワード2021 表彰式	※プレゼンテーター 室伏 広治 スポーツ庁長官 都倉 俊一 文化庁長官 和田 浩一 観光庁長官 2021年度各賞受賞団体代表者

休憩 15分

・4省庁連携セミナー

第2部

15:40	オープニング 開会・概要説明	山下 真輝 氏 (株式会社JTBC総合研究所 主席研究員)
15:45	パネリスト紹介	モデレーター: 山下 真輝 氏 (株式会社JTBC総合研究所 主席研究員) パネリスト: 西濱 秀樹 氏 (出羽三山シンフォニー実行委員会事務局長 (公益社団法人 山形交響楽協会専務理事)) 古田 桂一 氏 (Ageshio Japan株式会社 COO) 内山 裕紀子 氏 (おわせ海・山ツアーウォーク 実行委員長) 岩崎 仁 氏 (合同会社ルーツ&フルーツ「富士山ネイチャーツアーズ」代表)
16:05	パネルディスカッション	
17:05	まとめ・閉会	山下 真輝 氏 (株式会社JTBC総合研究所 主席研究員)

第1部 スポーツ文化ツーリズムアワード2021受賞取組発表

2016年度から始まった「スポーツ文化ツーリズムアワード」。2021年度は、全国の応募の中から「スポーツ文化ツーリズム賞」「スポーツツーリズム賞」「文化ツーリズム賞」「特別賞(日本遺産ツーリズム・食文化ツーリズム・新しい観光)」に選定された計10団体を表彰いたします。

[スポーツ文化ツーリズム賞]

SHIROFES. 2019～踊れ、遊べ、弘前で!
弘前城ダンス&パフォーマンスフェスティバル〜
(ひろさき芸術舞踊実行委員会)

[スポーツツーリズム賞]

ナイトクロカンin
ホワイトイルミネーション
(さっぽろグローバルスポーツコミッション)

[スポーツツーリズム賞]

阿蘇の草原を活用した
「牧野ガイド」事業
(NPO法人ASO田園空間博物館 (道の駅阿蘇))

[文化ツーリズム賞]

豊岡演劇祭を契機とした
文化観光推進事業
(豊岡演劇祭実行委員会)

[文化ツーリズム賞]

「村上海賊」の歴史を巡る文化ツーリズムの推進
～「バイレツじゃない!日本の海賊(KAZOKU)文化を世界に発信!」～
(村上海賊魅力発信推進協議会)

[日本遺産ツーリズム賞]

振りフェス
in室蘭
(振りフェスin室蘭実行委員会)

[日本遺産ツーリズム賞]

公共交通機関を活用した沖繩・日本遺産
周遊体験ツーリズム構築事業
(株式会社JTBC沖繩)

[食文化ツーリズム賞]

すその頂上プロジェクト
～富士の麓で頂点を目指す!～
(裾野市スポーツツーリズム推進協議会)

[新しい観光賞]

温泉むすめ
プロジェクト
(株式会社エンバウンド)

[新しい観光賞]

ロゲイニング
inなごや
(公益財団法人 名古屋観光コンベンションビューロー)

第2部 パネリスト プロフィール

西濱 秀樹 氏

出羽三山シンフォニー実行委員会事務局長
(公益社団法人 山形交響楽協会専務理事)

1971年生まれ。関西学院大学社会学部卒業。
1995年の楽団存続を訴えるシンポジウムでの
発言をきっかけに、関西フィルハーモニー管弦楽
団に入社。
2003年から2011年まで理事・事務局長を務
め、楽団の法人化と黒字化を達成。支援体制の構
築、世界的音楽家オーギュスタン・デュメイの招聘
など、同楽団発展の基礎を作った後、2011年8
月から教育事業に携わる。2015年5月より、山形
交響楽協会専務理事兼事務局長に、2018年6月
より公益社団法人日本オーケストラ連盟専務理
事を兼任。

古田 桂一 氏

Ageshio Japan株式会社 COO

1977年3月13日生まれ。千葉県出身。
WEBマーケティング歴12年。中国在住歴9年。中
国語検定HSK6級保有。大手WEB広告会社の
中国事業責任者やGroup Account Directorを
歴任。JNTOをはじめ、中国向けインバウンド施策
のWEBプロモーションを数多く担当。
中国で空手を始める。その先生であり、空手の元
日本チャンピオンでもある上田健次郎と、空手が
持つ大きな可能性を感じ、2017年に2人で沖繩
へ移住。当地で空手専門の旅行会社Ageshio-
Japan(株)を設立。空手発祥地の沖繩に「空手ツ
ーリズム」という新たな観光市場を創出し、沖繩
の空手・観光業界への貢献を図るとともに、今後
の成長が期待される「武道ツーリズム」市場にお
いて、No.1となることを目指し活動している。

内山 裕紀子 氏

おわせ海・山ツアーウォーク 実行委員長

1967年三重県尾鷲市生まれ。2003年より熊野
古道伊勢路の多くの事業に参画し、2008年くま
の体験企画を設立。熊野古道の保全と活用につ
ながるエコツーリズムを展開している。総務省ふ
るさとづくり大賞個人表彰受賞、環境省エコツ
ーリズム大賞優秀賞受賞(くまの体験企画)、ジャパ
ン・ツーリズム・アワード2年連続入賞(くまの
体験企画)、おわせ海・山ツアーウォーク実行
委員長、国際熊野学会常任委員、海の熊野地名
研究会理事、熊野古道伊勢路語り部、世界文化遺
産地域連携会議メンバー、おわせ魅力発信推進
委員会アドバイザー

岩崎 仁 氏

合同会社ルーツ&フルーツ
「富士山ネイチャーツアーズ」代表

富士山ツアーのバイオニアとして、登るだけではない
富士山の楽しみ方を紹介し続ける富士山道家。(財)
日本野鳥の会、ホールアース自然学校、環境省田貫湖
ふれあい自然塾での勤務を経て、「富士山ネイチャーツ
アーズ」を設立。「富士山の知られざる魅力に出会う
自然旅行」をテーマに自然体験、エコツアーの企画・
実施、環境保全活動を行う。「富士山の魅力はその七
割が五合目より下にある」という持論のもと、現在各
メディアで話題の『富士山』をブランド、商品化。オリ
ジネーターとして、その新しいツアー形態だけでなく、
需要の拡大、環境保全への考え方が高く評価され、「ツ
ーリズム EXPO 第4回ジャパンツーリズムアワード」
において「国連世界観光機関 倫理特別賞」を受賞。
ネイチャーインテグレーションの手法を取り入れた
ガイドは国内で高く評価されている。

お問い合わせ先:
「第5回スポーツ文化ツーリズムシンポジウム」運営事務局
✉ sports-culture-tourism@jtbcom.co.jp

来場をご希望の方はこちら ▶▶▶▶▶▶
<https://sports-culture-tourism.peatix.com>



オンライン視聴をご希望の方はこちら ▶▶▶▶▶▶
<https://sports-culture-tourism-online.peatix.com>



※シンポジウムは、事前登録制となっております。お申込みサイトよりお申込みください。(入場料無料、お申込み先着)